

バーガーが焼きあがる間、トイレに行くとは何か？トイレの入口ドアは外から頑丈にカギがかけられていて入ることができません、店員に問いかけるとすぐにカギを開けてくれて用を足すことができましたが、犯罪の多いアメリカではトイレの入口を外から施錠することは珍しくないようです m()m

10分くらいすると、注文したバーガーセットを店員が席に持ってきました。早速、食べてみると中々の味で、値段もセットで約1000円と満足度はかなり高いと感じました♪

食後は、昨日一人3ドルで24時間延長されたバスチケットを利用しSDXに乗り込みフォーコーナー北側まで移動しました。ホテルベネチアン前でバスを降り、早速イタリアのベニスをテーマにしたホテルベネチアン&パラッツを散策、まずは本物ソックリに再現されているサンマルコ広場やベニスの鐘楼、リアルト橋をゆっくり歩き、続いてホテル内2Fにあるベガス有数のショッピングモール『グランド・キャナルショpps』にやってきました。



＜パラッツホテルとベネチアンホテル＞



＜グランド・キャナルショpps入口＞

グランド・キャナルショppsは、ベネチアの街を模倣したショッピングモールで、約150店ほどの人気ブランド店やレストランがあるモールで、施設内には人工的に造られたベニスの運河が縫うように流れていて、船着場から出るベニス風ゴンドラには有料ながら乗ることもできます。

モール内の素晴らしいベネチアの景観を楽しみ歩きながら運河沿いをウインドウショッピング、あまり気に入った店もなく、ここではGODIVAの専門店で試食のみしてモールをあとにしました(^^)／

続いては、ベネチアン前の道路を渡って反対側にあるショッピングモール『ファッションショー』へと向かいました。ファッションショーのトレードマークである『The Cloud』と呼ばれる大きな円盤型の屋根がすぐに見えてきました。



＜モール内はベネチアの街を再現＞



＜中央を流れるベニスの運河＞

ファッションショーは、その名前のとおり土・日に実際にショッピングモール内の中央広場で本物の「ファッションショー」が開催される複合ショッピングモールで、200店を超えるショップと「ニーマン・マーカス」や「メイシーズ」などアメリカで有名なデパートが6つも入った巨大モールです。

前回来たときは、その巨大さといくつものデパートがあるためショッピングがしばらく、フードコートでネイサンズのホットドッグを食べただけで、もう二度と行くまいと思っていたものの、どうしてもコーチの店に行きたくて再び訪れてみました。しかし… コーチの店はしょぼくてガッカリ、スポーツ店に入るものの定価表示で商品はどれも高くてさっぱり(-_#)



＜ファッションショーの円盤型の屋根＞



＜お隣は新婚旅行で泊ったホテルT i＞

すぐに撤収、さて？次はどこに行こうかと考えていたところ、あすかが3日目に行った『プレミアムアウトレット・ノース』をもう少しゆっくり見たかったなあ～と一声、よし！それに決定☆

早速、RTCのバスに乗り込み、プレミアムアウトレット・ノースに向かいました！ 3日目に行ったときは、送迎付のオプションツアーだったので時間があまりなく、ゆっくりショッピングできなかったため、今日はじっくり時間をかけてショッピングを楽しむことにしました(*^^)v

バスは、ダウンタウン経由で終点のプレミアムアウトレット・ノースまで約15分くらいで無事に到着、早速ショッピング開始！時間を気にせずにじっくり、各店舗の位置も大体頭に入っているの、行きたい店を効率的に周りました。

ここでじっくり見たかったのは、やはり『コーチ』、プレミアムアウトレット・ノースのコーチはメンズとレディースがそれぞれ違う店舗に離れてあります。それぞれゆっくり吟味して、あすかの両親のお土産用に財布とセカンドバックを購入、品も価格も大満足でした（コーチやティファニーなどアメリカのブランド品は関税がかからないためアメリカ本土で買うのがかなりお買い得☆）

そして、ショッピングに大満足したあとは、お腹がすいたので、お馴染みのフードコートに入り、今回は『ITALIAN・KITCHEN』という店で、PIZZAとリーンスラダを注文しました。味は、まあまあかな…

食後、帰りのバス停がどこにあるか分からずに少し焦りましたが、降りた反対側の道路を少し歩くとバス停が見えてきたので「ホッ」と一息、無事にRTCのバスに乗りフォーコーナーに戻りました。

フォーコーナーに着いて、今日のメインイベントのショーの開園まで少し時間があつたので、パリスホテルの「エッフェル塔」や「噴水ショー」、ベラージオ内のガラス張りになった室内温室広場「コンサーバトリー&ボタニカル・ガーデンズ」を見物しながら宿泊ホテルのニューフォーコーナーへとトラムに乗って戻りました。トラムを降りて階段を下ると、前から気になっていたヨーグルト店が見えてきて

のども渴いたことだし、立ち寄ってみました。



＜パリホテルのエッフェル塔＞



＜ベラージオの噴水ショーはいつみても最高＞



＜ベラージオの温室広場コンサーバトリー&ボタニカル・ガーデンズ＞ ＜ガラス細工のロビー天井＞

店の名前は『YogurtIn&crepes』、グアムで行き付けの『YogurtLand』と似た感じの店で、好きな味のヨーグルトを自分で自由にトッピングするスタイル、味も良く似ていて美味しかったです(^^)／

部屋に買い物した荷物を置いて、いよいよ今回のベガス旅行で一番楽しみにしていた、シルク・ドゥ・ソレイユのショー『KA』を観に行きました。『KA』の開園場所は、宿泊しているモンテカルロホテルの斜め前のMGMグランド1F、すでに場所の下見をしていたためスムーズに会場に到着、ショーのチケットは日本で事前にMGMの公式HPから予約済、メールで送られてきたバーコードチケットを受付に見せるとすぐに席に案内してくれました

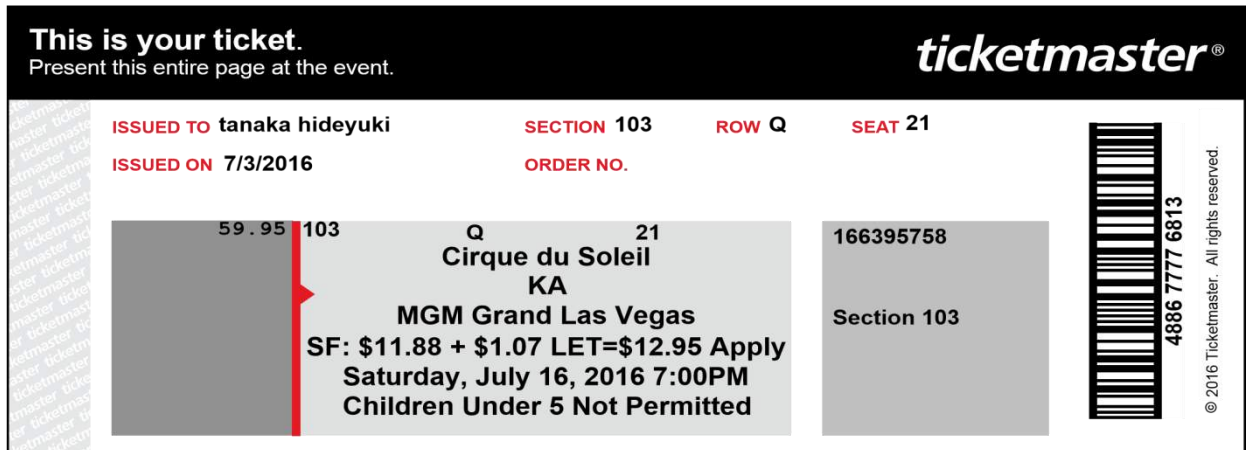
KAのストーリーは、王家の家族が、敵に狙われ、みんなバラバラになってしまい、その家族が数々の冒険を得て新しい出会いや別れを繰り返す模様をアクロバティックなパフォーマンスで表現するショーで、特に舞台ステージの設備が有名で、ステージ全体が上下したり、斜めになったり宙に浮き上がったり、さらには回転したり垂直に立つなど、世界中どこを探してもここだけの設備ということで、ステージの制作費は200億円といわれるほどスケールの大きな舞台で繰り出されるアクロバットショーは、ベガスでは前回観賞したショー『オー』と人気を二分する壮大なショーです(^_^)v

開園30分前、会場内では音楽が流れ仮装したスタッフが写真撮影をしてくれたり、ロープを使ったパフォーマンスを演じたりして楽しませてくれ、あっという間に開園時間を迎えました。

ショーは噂どおり最初から最後まで、壮大なハイテクステージをフル活用し次々と繰り出される舞台

シーンやアクロバットパフォーマンスの連続で、時間が経つのを忘れるほどの内容でとても満足のいくものでした (^_^♪

ショーの余韻に浸りながら、KAのギフトショップを散策し、MGMからニューヨークニューヨークへ通じる歩道橋を歩きながらストリップのネオンを楽しんだ後、食事に行きました。



<英語の公式HPで苦労して予約手配し e-mail で送られてきた「KA」のチケット>



<開演前仮装したスタッフと写真撮影>



<壮大なハイテクステージ>

今日の夕食は、自分が世界で一番愛するステーキ店『OUT-BACK ステーキハウス』に決定、今回は宿泊ホテルの目の前、コカコーラのテーマショップ『ワールドオブ COCA-COLA』に併設されている店に入りました。注文したのはもちろん『リヴ・アイステーキ』、400gのステーキ、シーザーサラダ、焼きたてのパン、フライドポテトをあすかと二人でシェアして食べ、ここも大満足でした☆食後は、明日がベガス滞在の実質最終日で、帰り支度をしなくてはならないため、ホテルに戻り5日目終了！



<7月18日(月):6日目>

あっという間に最終日を迎えました(-_#)

モンテカルロホテルは、スマートチェックアウト方式を取り入れているため、ルームサービスなどを利用していない場合、カード式のルームキーを1Fエレベーター横のBOXに入れるだけでチェックアウト完了、最終日の日程についての説明を受けるためJTBのガイドさんとロビーで待ち合わせ、内容は飛行機がPM11:50発のため最終日はPM9:20まで自由行動、まる一日遊べます♪

ロビー西側のクラークにスーツケースを預け行動開始、まずはフォーコーナー中心にあるプラネットハリウッドホテルに内にある、ショッピングモール『ミラクルマイルショップ』に行くことにしました。今回あすかが事前に調べて楽しみにしている『ロブスター・ミー』という店でランチを取るためです。



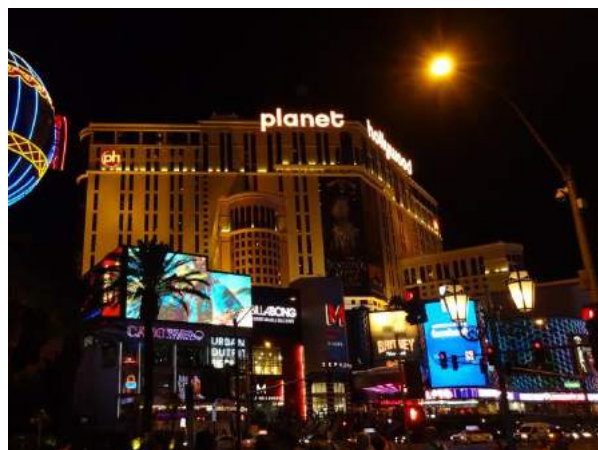
<ベガスのホテルのロビーはどこも広い>



<気さくに話しかけてきたホテルのクルー>

いつものとおり、無料トラムに乗ってベラージオで下車、交差点を渡るとプラネットハリウッド入口の流れるような赤とピンクの度派手なネオンの階段を上がればミラクルマイルショップの入口です。

ミラクルマイルショップは、約170店舗が入っているショッピングモールで、ショップがプラネットハリウッドの劇場を取り巻くように円形状にぐるりと一周回っていて、エンドレスな構造が他のモールとは一味違います。また見所は天井の演出で、通路の天井が青空になっていて約1時間ごとに、青空が広がる商店街が突然薄暗くなり雷が鳴り響き雨が降ってくる"Rain Storm"と呼ばれるアトラクションが見られます。その雨ですが、ハイテクを駆使した映像などではなく本物の水滴が落ち、下にいれば濡れてしまいます(@_@) しかし、実際に雨が落ちるところは、商店街の通路に人工的に造られた20mほどの池の上のみなので、そこに近寄らない限り濡れることはありません。



<ミラクルマイルショップ表玄関>



<店内の天井が時間によって変化します>